WE LOVE 北鯖石 はばたこう未来へ!





柏崎市立北鯖石小学校学校だより 391号

令和3年11月25日 発行 柏崎市中田1743-2 TEL 0257-22-4454 FAX 0257-20-1753

E-mail <u>kitasaba@kenet.ed.jp</u>

創立 120 周年記念音楽会~歌は世代を繋ぐ~

校長 歌代 秀行

10月30日(土)創立120周年記念音楽会が行われました。その時の校長挨拶をお 伝えします。

~以下、音楽会挨拶、一部抜粋・変更~

本日は、ご多用の中、子どもたちの音楽発表の参観においでいただきまして、ありがとうございます。コロナ禍2年目の音楽会であります。本年度は、各学年の発表は 人数制限を行わず実施します。

思い起こすと感染防止のため、昨年度は平日開催、各家庭2名までの人数制限を設けての開催でした。各家庭に人数制限を設けるということは、必然的に祖父母や親戚の方々が参観を遠慮したのではないでしょうか。一昨年度の音楽会で、私は、

「子どもが、あみんの『待つわ』を聞かせてくれて、『これ、おばちゃんの車の中で 聴いた曲だよ』と教えてくれました。」

というエピソードを紹介し、

「歌は世代を繋ぐものです。どうぞ皆さんでお楽しみください。」 と、挨拶しました。昨年度、参観の人数制限を止む無く行たわけですが、このことが、 いつまでたっても心に引っ掛かりました。北鯖石小学校は三世代同居の子どもたちが

多く、大家族の中で育まれ、祖父母の方々 にもたくさん世話になっています。

子どもたちは、家庭や地域の方々の宝です。その成長は、1年1年が大きく、家庭や地域の皆さんは、その一瞬一瞬をしっかり見届けたいという気持ちが強いのではないでしょうか。(コロナが収まるまで待つなどということは、とてもつらいことではないでしょうか。)そのため、今年度は、各家庭の人数制限を設けず、家族全員で音楽

会を楽しんでいただきたいと願い、計画いたしました。密になることを防止するために、子どもたちが体育館で鑑賞できないことは、残念です。

一昨年度は、昭和の曲として「翼をください」、父母世代の曲として The Boom の「風になりたい」が演奏されました。今年度は、昭和 40 年代の人気テレビ番組「家族そろって歌合戦」でよく歌われていた「手のひらを太陽に」が演奏されます。音楽は世代を超えて浸透するものであります。北鯖石小学校の音楽会を楽しむことで、子どもたちを含め家庭・地域の皆様のよき一日となれば幸いです。





運動会で撮影した写真 のファイルを全戸に配 付しました。

北鯖石小 NOW

* 学校の教育活動の様子、子どもたちが 頑張っている姿等を紹介します。

創立 120 周年記念事業 階段アート

- 5・6年生が中心となって校歌をモチーフにしたイラストを作成し、階段を飾りました。
- 5・6年生全員が校歌の歌詞の意味を考え、イラストで表現しました。各自がイラストについてプレゼンテーションし、5・6年生で話し合って階段に飾るイラストの原画を決定しました。



1 題名 「ふるさと」校歌の1番のイメージ 一千古揺るがぬ 米山を 朝夕仰ぐ わが郷土に その名を負ひし 鯖石の 川に久遠の姿あり一

いつも私たちのことを見守ってくれている「米山」と「鯖石川」。

「この2つの美しさが、これからも永遠につづきますように」

そんな願いを込めて、朝日が差し込む姿と、夕 日に照らされる姿を描きました。





2 題名「悠久」 校歌の2番のイメージ 一佐橋の荘の 昔より 星を戴き 月を踏み 幾年父祖の 拓きたる 郷土に尊き 光あり一

先人たちが長い年月をかけて築き上げてきた 北鯖石の地。

数百年前から少しずつ変化を遂げながら、現在 の風景に変わっていく様子を描きました。

人々の生活を豊かにしてきた鯖石川は、過去から現在、そして未来へと私たちの思いを乗せて 続いていきます。

3 題名「希望」

一かざす北斗の校章に われらが希望輝けり 明き精神を一筋に いざ本文を守らばや一校歌の3番をイメージしてデザインを考えました。 北星の校章には、北鯖石の子どもたちの希望が詰まっています。

「どんなことにも前向きに挑戦していきたい」 「みんなの明るい笑顔がこれからも続いて欲しい」 これからの自分、そして未来の北鯖石の子どもた ちへの思いを込めて描きました。

主な予定

月/日	予 定 等
11/30	ESD集会(外国の方との交流集会)
12/ 1	個別懇談 ~3日まで
12/23	冬休みを迎える会
12/24	冬季休業開始 ~1月6日まで